

平成 30 年 2 月 22 日

北海道・東北各県技師会
会員の皆様

第 28 回生物試料分析科学会年次学術集会
集会長 邊見 庸一

第 28 回生物試料分析科学会年次学術集会開催のご案内

残冬の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より生物試料分析科学会の活動に対して格別のご高配賜り厚くお礼を申し上げます。

この度、山形テルサにおきまして第 28 回生物試料分析科学会年次集会を開催する運びとなりました。つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮に存じますが、多数ご参加下さいますよう宜しくお願い申し上げます。はじめての東北北海道地区での開催となります。奮ってご参加いただければ幸いです。

案内が直前になってしまったことをお詫び申し上げます。

記

＜学会テーマ＞

プロGRESS 未知への探求

ー北からのハッシン（発信・発進）ー

会 期 : 平成 30 年 3 月 3 日（土）～4 日（日）

会 場 : 山形テルサ

〒990-0828 山形市双葉町 1-2-3

TEL:023-646-6677, FAX: 023-647-0123

【参加案内】

- 1) 総合受付は山形テルサ 1 階エントランスホールで、3 月 3 日（土）、4 日（日）両日ともに 8 時 30 分より開始します。
- 2) 参加者は受付で登録のうえ、ネームカードをお受け取り下さい。なおネームカードは参加期間中必ず身に着けてください。
- 3) 学術集会参加費は当日参加 8,000 円、学生無料、懇親会費は当日参加 4,000 円です。

ランチョンセナー

ランチョンセミナーに参加される方は、総合受付で整理券を受け取りください。整理券の配布は両日とも午前 8 時 30 分から開始します。

懇親会

開催日時：平成 30 年 3 月 3 日（土）18:30～

場所：山形テルサ 1 階 大会議室

※余興を準備しておりますので、奮ってご参加ください。

学術集会プログラム

□特別講演

特別講演

平成 30 年 3 月 3 日（土）14:00～15:00/会場 A

「最先端のメタボローム解析技術とその応用 ～慶應鶴岡キャンパスの挑戦」

慶應義塾大学先端生命科学研究所 所長 富田 勝

司会：邊見 庸一（山形県庄内総合支庁保健福祉環境部庄内保健所検査室）

□教育講演

教育講演

平成 30 年 3 月 3 日（土）15:00～16:00/会場 A

「最先端技術で共創する未来 ～人生 100 年時代に向けた価値づくりと人づくり～」

山形大学フロンティア有機材料システム創成フレックス大学院 産学連携教授

今野 千保

司会：斎藤 篤（岩手医科大学附属病院 中央検査部）

□文化講演（市民公開講座）

文化講演

平成 30 年 3 月 4 日（日）13:00～14:30/会場 A

「健康食品って本当は何なの？」

一般社団法人日本食品安全協会理事長、鈴鹿医療科学大学副学長 長村 洋一

司会：坂 博之（公立置賜総合病院 臨床検査部）

□ワークショップ

ワークショップ 1

平成 30 年 3 月 3 日（土）10:30～11:50/会場 A

「臨床検査技師の本音と建前 ～第 3 者認証を考える～」

司会：柿木 孝志（東邦大学医療センター大橋病院 臨床検査部）

清宮 正徳（国際医療福祉大学 成田保健医療学部）

1. ISO15189 は本当に必要か？

埼玉県臨床検査技師会会長 津田 聡一郎

2. 日臨技施設認証は有用なのか？

千葉大学医学部附属病院 検査部 澤部 祐司

3. 有用な外部精度管理調査と無意味な外部精度管理調査

一般社団法人浦和医師会メディカルセンター 神山 清志

ワークショップ 2

平成 30 年 3 月 4 日（日）10:30～11:50/会場 A

「検体検査の精度保証を考える」一大規模サーベイから POC T 対応機器まで一

司会：藤田 孝（藤田保健衛生大学病院 臨床検査部）

山内 昭浩（公立西知多総合病院 臨床検査科）

1. 日臨技が取り組む精度保証・施設認証制度

日本大学病院 臨床検査部 荒木 秀夫

2. 愛知県が取り組む精度管理調査について

藤田保健衛生大学病院 臨床検査部 齋藤 翠

3. 地域で取り組む精度管理調査について

安城更生病院 臨床検査技術科 鈴木 美穂

□POCセミナー

POCセミナー 平成30年3月4日(日) 13:00~15:30/会場B

「在宅医療で活用可能と考えられる体外診断用医療機器の使用方法」

司会：櫛引 健一(医療法人徳洲会 和泉市立病院)

三好 雅士(徳島大学病院)

1. 在宅医療と臨床検査のかかわり

神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科 坂本 秀生

2. 在宅医療で活用されるPOCT対応機器・試薬の運用・管理と検査値の見方

国際医療福祉大学 熱海病院 検査部・予防医学センター 谷 直人

3. 在宅医療現場こそ注意したい検体採取から結果報告まで

BML総合研究所・東京医科大学 分子病理学分野 山崎 家春

□企業セミナー

企業セミナー1 平成30年3月3日(土) 9:00~10:30

1. 循環器バイオマーカー最新の話

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社カスタマーソリューション部門 矢邊 誠

2. 全自動遺伝子解析装置 ミュータスワコー g1 のご紹介

和光純薬工業株式会社 臨床検査薬営業本部 濱田 貴俊

3. Small dense LDL(sdLDL)の臨床的意義と最近の話題について

デンカ生研株式会社 試薬学術部 小林 亘

企業セミナー2 平成30年3月4日(日) 9:00~10:30

1. 敗血症マーカー「プレセプシン」(Pre-sepsis-protein)の測定意義

株式会社LSI メディエンス診断薬事業部 学術部 白川 嘉門

2. 「フレックスカートリッジミコフェノール酸MPAT」のご紹介

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティックス株式会社学術部 安東 大輔

□ランチョンセミナー

ランチョンセミナー1~3 平成30年3月3日(土) 12:00~13:00

ランチョンセミナー1 ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社(会場B)

肺がん治療におけるバイオマーカーの役割について

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 ラボソリューション営業本部 岩橋伸剛

ランチョンセミナー2 積水メディカル株式会社(会場C)

動脈硬化性疾患ガイドライン2017年版と脂質関連の話題

積水メディカル株式会社 学術企画担当

服部 和久

ランチョンセミナー3 株式会社日立ハイテクノロジーズ（会場D）

耐障害性の生化学自動分析システムの構築

山形大学医学部附属病院検査部 技師長 白田 亨

ランチョンセミナー4 平成30年3月4日（日）12:00～13:00

ランチョンセミナー4 アボットジャパン株式会社（会場B）

最新エビデンスに基づいた循環器マーカー活用法

アボットジャパン株式会社 診断薬・機器事業部、学術部 須川 聡

一般演題1～34題